

立命館アジア・日本研究所主催ワークショップ 〈イラン核危機と朝鮮半島核危機の比較考察〉



日時：2020年2月2日(日曜日) 12時30分～17時30分

会場：立命館大学 大阪梅田キャンパス (〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル5階・14階)

- ・JR 大阪駅 南口より徒歩5分
- ・阪急 梅田駅 2階中央改札口より徒歩5分
- ・阪神 梅田駅 東改札口より徒歩3分
- ・地下鉄谷町線 東梅田駅 北東改札口より徒歩1分
- ・地下鉄御堂筋線 梅田駅 南改札口より徒歩3分

入場無料、要事前申し込み（限定30名）聴講希望の方は崔正勲：choi-j-h@fc.ritsumei.ac.jp まで

開会のあいさつ

開会のあいさつ（趣旨説明） — 小杉泰アジア日本研究所所長

第1セッション 12:40～14:15

「イラン核危機における緊張形成についての分析」 — 司会：小杉泰所長

報告（30分）：田中浩一郎（慶應義塾大学教授、日本エネルギー研究所 中東研究センター長）

報告（30分）：坂梨祥（日本エネルギー研究所 中東研究センター研究理事）

討論（15分）：松永泰行（東京外国語大学教授）

質疑応答（20分）

15分休憩 14:15～14:30

第2セッション 14:30～16:05

「朝鮮半島核危機における緊張形成についての分析」 — 司会：中戸祐夫立命館大学国際関係学部教授

報告（30分）：高有煥（東国大学北韓学科教授） ※日韓逐次通訳

報告（30分）：崔正勲（アジア日本研究所専門研究員）

討論（15分）：文京洙（立命館大学特任教授、アジア日本研究機構副機構長）

質疑応答（20分）

10分休憩 16:05～16:15

第3セッション 16:15～17:15

「イラン核危機と北朝鮮核危機の比較考察」

発題① 中戸祐夫（立命館大学教授）

発題② 松永泰行（東京外国語大学教授）

ディスカッション

閉会のあいさつ 17:15～17:20 ※閉館 17時30分